

私の東京で勉強した一年間

アレムダーフィーニックス（イギリス、SOAS）

日本に着いた日は10月1日だった。イギリスから12時間くらいの旅だった。とても疲れていたのに、気がつくやうに、日本語を話さなければならなかった。というのは、空港をでたところで突然日本のテレビ局のインタビューをうけたからだ。そのあとも、タクシーで寮への行き方を説明したり、色々な書類を書いたりした。東京に来る前に、日本語の練習をあまりしなかったのを悔いた。自信を持たずに、片言の日本語しか話さなかった。

だんだん日本文化や習慣に慣れるとともに、私の日本語も少しずつ上手になった。日本人の友達を作り、毎日勉強をするのを大切にした。それをしないと、慣れるのは難しくなると思う。

11月に、お茶大生と新潟に旅行した。それは日本の伝統的な文化の最初の経験だった。神社に行ったり、温泉に入ったり、日本の伝統的な料理を食べたりした。



私は日本のファッションが大好きなので、やはり最も楽しい所は原宿だった。毎週原宿に行き、買い物をし、友達と会うことは普通だった。今も同じことをしている！

それから、色々な面白くて楽しい経験があり、いつの間にかクリスマスになった。クリスマスは、私の一番悲しい時だった。家族に会いたくなり、寂しくなり、イギリスに帰りたかった。本当にホームシックだった。成績も出席も最低になり、調子も悪くなった。

1月になると、調子が良くなり、私は元気になった。いつのまにか、期末試験が終わり、春休みになった。旅行するのが大好きなので、富士山に行く、韓国にも行った。新しい経験をするとたびに私はとても感動した。

新学期が来て、新留学生と新しい友達と知り合った。お茶の水の留学生はみんな優しく、一緒に色々な楽しいことができた。お茶猫もとても可愛い！



今は、ほとんどの期末試験が終わり、夏休みを楽しみにしている。本当に悲しいが、2ヶ月後、イギリスに帰らなければならない。帰りたくないが、この素晴らしい経験ができたことに感謝している。